この本よんで!! 図書館職員からみんなへ 中学生向け

書名	著者名	出版社	内 容
困ってるひと	大野 更紗	ポプラ社	女子大学院生が、突然、原因不明の難病にかかる。 壮絶な闘いをユーモアあられる文体で綴っている。 生きる元気が湧いてくるエッセイ。
ママへのちょっと早めのラブレター	近藤卓巳	朝日新聞出版	命とは、家族の絆とは。鈴木おさむ氏が脚本を手掛けて評判の「生まれる。」(TBS系毎週金曜日夜10時~)。その5回目で放映された、登場人物の産婦人科医である近藤卓巳が描いた絵本。
図書館で調べる	高田 高史	筑摩書房	ネットで検索→解決の、ありきたりな調べ物から脱出するには。図書館の達人が、基本から奥の手まで、あなたにしかできない「情報のひねり出し方」を伝授します。
山中伸弥先生に、人生と iPS 細胞に ついて聞いてみた	山中 伸弥 緑 慎也	講談社	ノーベル賞受賞者が、iPS 細胞について、また研究人生について親しみやすく語る。
マララ	マララ・ユフスザ゛イ パトリシア・マコーミック	岩崎書店	女子にも教育を受ける権利を訴え続けて、最年少でノーベル平和賞を受賞した少女の手記。

この本よんで!! 図書館職員からみんなへ 中学生向け

書名	著者名	出版社	内 容
ゆめみの遺失物係	安東 みきえ	ポプラ社	中学生の主人公が訪れた駅の遺失物係りには、失くした「おはなし」が届けられていた。なくした「おはなし」を探し聞くふしぎな物語。
コービーの海	ベン・マイケルセン/著 代田 亜香子/訳	鈴木出版	座礁した鯨の親子を助けた義足の少女コービー。コービー事故で右脚の一部をなくしてから学校へ行かずに家と海を往復して暮らしていたが、鯨と交流することを通じて、家族やその他の大人たち、クラスメイトとの関わりを見つめなおしていく。
ワンダー	R·J·パラシオ/著 中井 はるの/訳	ほるぶ出版	生まれつき顔に障害があるオーガストは、愛情あるれる家族と 共にいじめに立ち向かう。兄弟、友達などが彼に対しそれぞれ の立場で様々な思いを抱くが、「もう少しだけ親切に」と思い始 める。